



参院でも自公を少数へ 補完勢力や排外主義では良くない 自民党政治に正面から対決する政党を

日本共産党が伸びてこそ 新しい政治が生まれる

参院選は20日投票。
日本共産党は、比例
5議席と、山形選挙区
の三井寺修候補の勝利
に全力をあげていま



す。
昨年10月の総選挙
で、衆議院で自公を少
数に追い込んだのは、
『しんぶん赤旗』の裏
金スクープでした。
参院でも自公を過半
数割れにし、「新しい

不登校、保護者も安心できる政策を

教育長「別室学習に県6人と市の支援員を配置」
鶴岡市議会6月定例会一般質問で13日、長谷
川剛議員は、①不登校児童生徒への支援、②町
内会活動、③災害時の課題、④市道街路樹につ
いて、取り上げました。

不登校児童生徒への支援は



の将来の社会的自立を
目的とした支援を進め
ている。
本市では、特に人や
社会とのつながりを大
切にした支援、中学校
卒業後も社会とのつな
がりを持てるよう、進
路指導を大切にした支
援に取り組んでいる。

持続可能な米政策について質問

▽6月議会農林水産常任委員会の
質問を報告します。

関 政府内部から、米輸入の拡大
やMA米の食用利用拡大などの声
が出されているが影響をどうみて
いるか

県産米戦略推進課長 MA米は年
間77万トン輸入され、主に加工用
・飼料用だが、農水大臣が「有事
に備蓄米が不足した場合、MA米
活用、緊急輸入も考えている」「備
蓄米で」市場をじゃぶじゃぶにす
る」と発言した。備蓄米の過剰な
放出は価格下落が懸念される。生
産者へのダメージは大きい

関 「備蓄は東日本大震災で使わ
れた4万tあればいい」という農
相発言は従来の考え方と違う。今
回、消費者の購入価格を下げるた
めに放出がおこなわれたが、生産
者の価格保証のためにも活用すべ
き。再生産可能な価格を保証する



育苗ハウス視察

仕組みについて、輸入の問題も備
蓄米の問題も、政府に具体的に提
言していくべきではないか。本県
振興全体に関わる問題だ。部長の
答弁を求める。

農林水産部長 備蓄米の放出の影
響は非常に懸念される。議論され
なければならぬのは、どうした
ら大規模小規模も米作りが続け
られる仕組みだ。

関 大きいところも小さいところ
も米作りを続けられるという事は
大事な観点である。

(県議 関 徹)

問 子どもの不登校
は、この10年間で3倍
に急増し、小・中学生
合わせて全国では35万
人近くに上る。
本市の年間30日以上
の欠席は令和5年度、
小学生では前年度から
24人増加し75人、中学
校では26人増加し16
6人で、これまで少な
かった小学校低学年で
も増えているという。
今こそ、不登校につ
いて保護者も安心でき
る政策が必要だ。
本市の支援の基本は
どう考えているか。

教育長 文部科学省は、
一人一人の児童・生徒

問 子どもの居場所、
学びの場の条件整備は
どうか。

教育長 教育支援セン
ター「おあしす」は、
今年度から名称を變更
し、専任のスタッフを
配置している。

安心して通うことが
できる場を目指し、児
童・生徒の状況に合わ
せた支援、自己決定を
取り入れた支援を大切
に取り組んでいる。

別室や校内教育支援
センターは、県から小
学校の学習指導員が4
人、中学校の別室学習
指導教員が2人、計6
人が配置されている。

（1面のつづき）

また、県の配置がない中学校でも、別室登校の生徒に、市学校教育支援員等が支援している。

学びの多様化学校の設置については、令和5年度から調査研究を継続している。

問 保護者への支援はどうか。

教育長 市のホームページの不登校支援のページをリニューアルし、情報の発信を親の会やフリースクール等とも確認し、充実を図っていく。

教育相談センターへ

町内会活動の負担軽減は

問 道路に設置されているLED照明灯の耐用年数は、10年程度で更新時期だ。

更新時の補助等は検討しているか。

市民部長 令和6年度に、支援制度の見直しと拡充を行っている。

住民自治組織総合交付金の防犯灯加算を、電気料の約40％から95％に増額し、防犯灯補助金は上限があるが、灯具交換や配線修繕に係る費用の約2分の1の補助に改定した。

補助率上げを財源に、防犯灯の更新の備えを行っていたきたい。

災害時の課題は

問 内水氾濫を想定したハザードマップの作成の進捗状況は。

危機管理監 令和5年度に雨水管理総合計画

の昨年度の不登校に関する相談は16件で、今年度はこれまで11件あり、例年より多くの相談がある

センターに従事する指導主事を配置し、相談体制の充実を図っている。

学校の出欠連絡は、児童・生徒の所在確認や状況確認を基本とし、連絡方法は電話連絡からメール等を利用した連絡に変更するなど、保護者の心理的負担に配慮している。

頻度や手段も、児童・生徒や保護者の状況や心情に配慮し、個別に対応している。

問 定年延長や現役世代の共働き世帯の増加などにより、町内会の役員が選出ができず、町内会長を選出できないところもある。

市からの依頼業務の負担軽減等、町内会等からの意見をどう受け止めているか。

市民部長 現在会長が選出されていない町内会は、全市で463町内会中7町内会であり、全て鶴岡地域の市街地となっている。

町内会への依頼業務は、各種協議会等への委員選出や隣組回覧などを見直し、負担軽減に努めている。

の策定に着手し、その一環として今年度は基礎資料となる浸水想定区域図の作成を進めている。

令和8年度完成をめぐに、洪水ハザードマップ改訂に取り組む。

問 二次避難所のトイレの洋式化率は、令和2年6月議会の答弁では57%であったが、進捗率はどうか。

危機管理監 コミュニティセンターや学校体育館の洋式トイレの進捗率は、令和7年3月末時点で65%と、8%増加している。

問 トイレについて、災害の備えはどうか。

危機管理監 マンホールトイレを約200基、携帯トイレを約3万8000個を備蓄している。

災害発生時に運搬・設置等が迅速に対応できるように、令和6年9月に庄内環境保全協同組合と災害協定を締結している。

市道街路樹の管理は

問 市道大西町天池橋苗津線、朝一小グラウンドから長者大橋までの街路樹は、枝が電線や電話線にかかり、住民から危惧されている。

落ち葉等も側溝を塞ぎ、道路冠水の要因になる。

街路樹がある市道路線数と樹木の本数は。建設部長 街路樹を有する市道は100路線、延長で約32km、約2650本の街路樹がある。

問 樹木の維持管理方法や予算、落ち葉による冠水対応はどうか。

建設部長 日常パトリールを行い、毎年平均200本ほどの樹木の剪定を業者に委託し、枝葉が電線に接触する

おそれがある場合は、東北電力と連携し対策を行っている。

倒木のおそれのある立ち木はその都度伐採等を行い、予算額は例年800万円ほどだ。

市道大西天池橋苗津線の沿線でも、年に2回、道路排水路の清掃を行っているが、成長した街路樹の根上がりで、付近の暗渠排水管が変状する事例もあり、その都度応急的に対応している。

問 市道街路樹の維持管理の考え方は。

建設部長 樹木に精通する職人確保が難しくなり、路線ごとの街路樹の状況調査を行い、簡便さも観点に入れ、持続可能な対応を行っていく。

建築課入札結果（ ）内は予定価格

7月10日入札分

・市先端研究産業支援センターC-03室エアコン更新工事（覚岸寺字水上245番地ほか）（入札7業者）
（株）山形住設 3,650,000円（4,800,000円）工期～10/31（落札率76.04%）

土木課入札結果（ ）内は予定価格

7月10日入札分

・市道尾浦平線尾浦橋撤去工事（下田沢地内）（入札1業者）
上野土木建設（株）85,000,000円（85,550,000円）工期～8/3/25（落札率99.36%）

下水道課入札結果（ ）内は予定価格

7月11日入札分

・市公共下水道事業 汚水8101号ほか改良工事（本町二丁目地内ほか）（入札8業者うち5業者辞退）
（株）菅興業 22,100,000円（22,210,000円）工期～12/12（落札率99.50%）
・櫛引浄化センターNo.2主ポンプ更新工事（下山添地内）（入札10業者うち2業者辞退）
山形空調（株）2,030,000円（2,490,000円）工期～12/25（落札率81.53%）

7月9日入札分

・市集落排水事業 田川地区管路施設清水24～42号路面復旧工事（上清水ほか地内）（入札3業者うち1業者辞退）
（株）佐藤工務 35,000,000円（35,180,000円）
工期～11/28（余裕期間設定工事）（落札率99.49%）

・市集落排水事業 三瀬地区管路施設105～148号新設工事（由良地内ほか）（入札7業者うち2業者辞退）
（株）五十嵐建業 26,650,000円（27,480,000円）工期～12/26（落札率96.98%）

水道課入札結果（ ）内は予定価格

7月8日入札分

・蓮花寺上橋150耗添架管更新工事（蓮花寺地内）（入札4業者）
（有）東管工業 12,870,000円（13,130,000円）工期～8/1/30（落札率98.02%）